（研究機関の名称：広島市立広島市民病院）

現在、当院整形外科で実施している研究へご協力のお願い

１．研究課題名

内反膝に対する人工膝関節全置換術における術後冠状面アライメントと患者立脚型アウトカムの関連：後ろ向き観察研究

２．対象となる方

2018 年 1 月～2025 年 12 月に当院整形外科で、変形性膝関節症などによる内反膝（いわゆる O 脚）に対して、人工膝関節全置換術（初めての人工関節手術）を受けられた患者さん

３．研究の目的

人工膝関節全置換術（じんこうひざかんせつぜんちかんじゅつ）では、手術によって O 脚に曲がっていた脚の並び（アライメント）をまっすぐに近づけます。しかし、まっすぐにする程度と、手術後の膝の調子との関係は、まだ十分に分かっていません。この研究では、手術の前後に撮影したレントゲン写真から脚の並びを計測し、それが手術 1 年後のアンケート（Oxford Knee Score：膝の痛みや生活動作についてお答えいただく 12 項目の質問票）による膝の調子とどのように関係しているかを調べます。また、手術前のレントゲン写真から、手術後の脚の並びや膝の調子をあらかじめ予測できるかどうかも検討します。この研究により、患者さんお一人おひとりに合わせた手術計画を立てるための手がかりが得られると考えています。

４．研究期間

2026 年 10 月（倫理審査委員会承認後）～2029 年 3 月 31 日（予定）

５．研究に使用する情報の種類

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、診断名、手術日、手術側、糖尿病の有無、喫煙歴、手術の内容（使用した人工関節の種類、膝蓋骨置換の有無など）、手術前および手術後に撮影したレントゲン画像と画像から計測した数値、膝関節の可動域、痛みの評価、手術前および手術後 1 年のアンケート（Oxford Knee Score）の回答　等

６．研究組織

当院のみでの研究になります。

７．研究責任者

広島市立広島市民病院　整形外科　医師　橋口　直史

８．お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒７３０－８５１８　広島市中区基町７番３３号

電話　（０８２）２２１－２２９１（代表）

広島市立広島市民病院看護部

（担当）整形外科　橋口　直史